

幼稚園運動会

10月3日(土)、令和2年度秋季大運動会が実施されました。

全園児によるスローガン「かがやけえがおげんきいっぱい2020みんなのうんどうかい」の呼びかけが園庭に響きわたり、運動会が始まりました。

かけっこや玉入れ、大玉転がしやリズムでは、一人ひとりが「頑張る!」「勝ちたい!」という気持ちで参加し、勝利のために一生懸命に力を発揮しました。

年長児によるクラス対抗リレーでは、クラスが一丸となり一生懸命に走る姿に、年少児、年中児は大きな拍手をして応援することができました。

年長児は、開会式と閉会式の中で全園児にそれぞれの役割があり、毎日自分の役割をしっかりと果たそうと意欲的に練習に励んできました。

今年度は、紅組が勝ち



年長組全員で記念撮影

ましたが、最後まで頑張った子ども達の表情からは、やり遂げた満足感と自信が感じられました。コロナ禍の中、規模を縮小して午前中の実施となりましたが、早朝より役員の方々の協力をいただきました。保護者の方の心のこもったたくさんの声援、皆さまの温かさ



年少組「追いかけて玉入れ」



年中組 リズム「ドラえもん」

幼稚園自然観察会

10月9日(金)、鳥峠の自然を守る会の皆さまやボランティアの皆さまの協力のもと、年長組の子ども達が鳥峠の山頂を目指して、山登り体験をしました。

10月9日(金)、鳥峠の自然を守る会の皆さまやボランティアの皆さまの協力のもと、年長組の子ども達が鳥峠の山頂を目指して、山登り体験をしました。

した。

雨が心配されていたため、雨具を着用し、麓の鳥峠入り口駐車場で、全員で元気に出発号令をかけ、班ごとに記念撮影をして出発しました。

今年度は、コロナ禍のため、5人1班の少人数で、自然を守る会の方から案内してもらいながら山登りを楽しみました。子ども達は目の前に広がる大自然に興味津々で、大興奮。「これなあに?」と道中の木の名前がカタカナでかかれた名札に興味を示し、自然を守る会の方に名前を覚えてもらいました。「白いキノコがあった!」「こっちの葉っぱは、顔より大きい!」「緑色のどんぐり見つけた!!」と、とつぷりと大自然に包まれ、さらに守る会の方々の励ましと温かいまなざしに包まれ、幼稚園では味わえない交流のなかでの開放感に、満面の笑みいっぱいでした。



鳥峠に登り切った園児達



興味津々で登っていく園児

全員の子ども達が、自然を守る会の方々に見守られ、自力で頂上まで登ることができました。自然を守る会やボランティアの皆さまの温かさに包まれた素敵な時間の中で見た景色は、子ども達の心の中にしっかりと刻み込まれ、貴重な体験をすることができました。

ご協力をいただきましたたくさんの方々、心から感謝申し上げます。

第4回ハンドクラフト教室「陶芸教室」

10月10日(土)に中央公民館にて第4回ハンドクラフト教室の「陶芸教室」が開催されました。これまでに大堀相馬焼いかりや窯の山田慎一先生に、陶芸作りの基本を教わり、カップやランプシェード、お皿などを制作してきました。陶芸教室の最終回となる今回は自由制作として、花瓶やお皿等各人各様の作品を制作しました。

また、これまでに制作した作品も焼き上がり、写真撮影も行いました。撮影した作品は、11月上旬に中央公民館に展示する予定です。是非、ご鑑賞にお越しください。

来月は「コーヒーマナー」を開催予定です。興味のある方はぜひ中央公民館(☎531-2258)までお問い合わせください。

第4回放課後子ども教室「運動の日」

放課後子ども教室第4回「運動の日」が、9月11日(金)に第一小学校で、9月14日(月)に第二小学校でそれぞれ開催され、一小地区44名、二小地区19名の児童が参加しました。

当日は、ドッジビー・新聞ボールの玉入れ・スキップボール・競技けん玉・輪投げを用意し、児童が各々で自由に好きな種目に参加することで、密集を避けて、また体力や好みに合わせた運動遊びを行いました。



先生を囲んでの受講生記念撮影



サポーターと一緒に新聞ボールで玉入れ競争



ドッジビーで対戦

放課後子ども教室

低学年「放課後学習会」

1年生から3年生を対象とした、放課後子ども教室の毎月定例の「放課後学習会」が、9月30日(水)に第二小学校で、10月2日(金)に第一小学校で、それぞれ開催され、一小地区35名、二小地区14名の児童が参加しました。

各自宿題に取り組み、宿題が終わった後に挑戦できる、チャレンジプリントに挑戦していました。中でもナンプレ(数字を使った頭の体操)のプリントがとても人気で、中には一番難しいレベルのものから挑戦し、お友達と一緒に頑張って問題を

中にはすべての遊びに興味を持ち、時間内で多くの運動を体験する児童もおり、時間が足りないという声も上がるほど夢中になって体を動かしていました。地域サポーターも一緒に遊ぶことで、地域の大人との交流の時間としても大変有意義な時間となりました。

児童からは、「初めて遊ぶ種目もあり、とても楽しかった」「対戦で負けて悔しかった」「次の運動遊びも楽しみだ」といった声があがりました。

ご協力をいただきました。関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。



サポーターさんと一緒に問題に挑戦



学習に取り組む一小児童

解く姿もありました。参加した児童からは「家でやるよりも集中できました」「プリントが難しかったけど楽しかったです」などといった声があがりました。

ご協力をいただきました。関係者の皆さまに心より感謝申し上げます。